

2022年11月16日

株式会社経営共創基盤
IGPI グループ会長 富山和彦

第2回私的整理法制検討分科会 コメント

各ステークホルダーの皆さんから基本的に賛成の意向が示されていることは結構なことだと思います。具体的な制度遂行上の改善点、確認点も示されているので、妥当なものは取り込んでいくべきものと思いますが、あまり細かく手続きを固めてしまうと、企業再生に必要な迅速性、柔軟性を失うリスクもあります。そうしたバランスをうまくとることも重要で、具体的な運用の中でベストプラクティスを積み上げていく、判例法的アプローチやガイドラインのようなソフトローアプローチも組み合わせて、敷居の低い、使いやすい制度を作り上げていくことが肝要と考えます。